

# 御大典記念事業の新手水舎が竣工 — 箱根町底倉の熊野神社 —

底倉地区に鎮座する熊野神社では、天皇陛下御即位を奉祝する令和の御大典奉祝記念事業の新手水舎が竣工しました。(写真左)



熊野神社の例祭日である九月十五日、役員総代の大場脩一氏をはじめ多くの氏子崇敬者、工事関係者の参列のもと厳かに例祭を斎

行。続いて新手水舎の竣工奉告祭が行われ、新たに建替えられた木の香芳しい新手水舎が参列者に披露されました。

この記念事業に際しては、熊野神社総代会や同奉賛会をはじめ修養団捧誠会、富士屋ホテル、エクスィブ箱根離宮、武蔵野、上野工務店、

大場木工所など多くの皆様方より赤誠が寄せられ、令和最初の佳年に目出度く完遂し御神前に奉告されました。(権瀬宜 春原幸代)

## 新春特別展の御案内

### 『武士と箱根信仰』を開催

箱根神社宝物殿では、只今、特別展『武士と箱根信仰』が開催されています。今回の特別展では、武家の守護神と尊ばれた当社の信

仰を中心に特に江戸期の人々に称賛され、その後も日本人の道徳観に影響し続けた曾我兄弟や赤穂義士、荒木又右衛門等いわゆる「日本三大仇討」に関する貴重な資料を展示しています。

### 太刀「薄緑丸」の特別公開

奈良市の春日大社国宝館では、最古の日本刀をテーマにした特別展『最古の日本刀の世界 安綱・古伯耆展』が好評開催中ですが、当社からは宝物の太刀「薄緑丸」一振が出陳されています。

この刀剣は源義経により箱根神社に奉納され、箱根別当行実から曾我兄弟に授けられ、日本三大仇討ちの一つである「曾我兄弟の仇討」に使用された後、源頼朝によってふたたび箱根神社に奉納された源氏の名刀として知られています。

本展では、国宝・重要文化財に指定された安綱・古伯耆のほぼ全ての作品と同時期の名刀が九〇〇年の時空を超えて集結しています。

門外不出の国宝「童子切」をはじめ当社の「薄緑丸」と所縁の深い北野天満宮所蔵の源氏の名刀「鬼切丸」等も特別公開されています。会期は三月一日迄です。是非ご覧下さいませようご案内申し上げます。(権瀬宜 小野慶彦)



曾我兄弟錦絵



曾我兄弟絵馬

曾我兄弟坐像

や古典籍等が出陳されています。ご参拝の皆様方には、是非共にご覧下さいませようご案内申し上げます。開館時間は九時から十六時三十分。但し入場は十六時までとなります。(権瀬宜 上岡芳隆)